

「ENEOS創エネハウス」来場者数1万名を突破



当社(社長:木村 康)が住宅用エネルギーシステムの実証施設として運営しているモデルハウス「ENEOS創エネハウス」(横浜市港北区大曽根1-6-21)へのご来場者数が、本年1月末をもって、累計1万人を突破しましたのでお知らせいたします。

「ENEOS創エネハウス」は、高断熱・高气密性能を有し、自然環境を活かしたパッシブデザイン※1を 採用した住宅に、家庭用燃料電池「エネファーム」、太陽光発電、蓄電池の3電池をはじめとする最先端のエネルギー機器を設置したスマートハウスです。

これまでの居住実証試験※2などを通じ、年間を通じたカーボンフリーや、3電池の利用による系統電源からの電力購入の90%低減(電力自給率90%)を実証する等の成果を得ております。

また、今後は、昨年10月に新発売したSOFC型エネファームや現在開発中の当社オリジナル家庭用リチウムイオン蓄電池などを連携させた「自立型エネルギーシステム」の実証試験や、日産自動車株式会社と共同での「V2H(Vehicle to Home)」の実証試験※3などを計画しております。

2009年3月のオープン以来、一般消費者の皆様や当社取引先にご見学いただくとともに、行政関係者や海外からの視察団の研修にご利用いただくなど、幅広い方々にご来場いただいております。

当社は、「省エネ」「再エネ(再生可能エネルギー)」「自立」をキーワードに推進する「ENEOS創エネ事業」の実証拠点として、また、こうした取組みをより多くの皆様に知っていただくための情報発信拠点として、この「ENEOS創エネハウス」を活用することで、自立・分散型エネルギー社会の実現に貢献してまいります。

※1 太陽や風などの持つ力をできるだけ活かして、暮らしを快適にする考え方と方法。

※2 東京大学大学院 前研究室と共同実施。複数のエネルギー機器を組み合わせ、実生活でのエネルギー消費状況や使い勝手についてデータを収集し、ライフスタイルに応じた機器の組み合わせや運転方法を検証

※3 電力を住宅へ供給することが可能なV2H対応の電気自動車とエネファームを組み合わせ、家とクルマのトータルでのエネルギーの低炭素化を目指す。

<創エネハウス見学申し込みURL>

<http://www.noex-group.co.jp/lande/product/soene/visit/index.html>

※見学日 : 毎週火曜日(午前)および毎月第1土曜日(午前・午後)

